

【報道関係各位】

三谷産業株式会社
2020年8月5日

**Aureole（オレオ）グループ（三谷産業ベトナム子会社）、
南部ドンナイ省の2工場で太陽光発電設備を導入
～脱炭素社会の実現に向けた環境負荷低減への取り組み～**

三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）のベトナム子会社である Aureole Business Components & Devices Inc.（本社：ベトナム社会主義共和国ドンナイ省／取締役社長：柏原 芳博、以下 ABCD 社）および Aureole unit-Devices Manufacturing Service Inc.（本社・取締役社長ともに ABCD 社に同じ、以下 ADMS 社）は、このたび両社のドンナイ省に有する各工場の屋根に太陽光パネルを設置しました。この設備導入により環境負荷低減に貢献することができ、また1年を通じて日照時間の長いベトナム南部では太陽光による発電効率が良いことから、電力コスト低減の効果も期待できると考えています。

■ベトナムの電力事情

ベトナムでは安定的な経済発展を背景として約10%/年での電力需要の増加が続いている一方、大型火力発電所の建設には遅れが生じており、2020年5月にベトナム政府より2%/年の節電要請が発表されるなど、将来的な電力不足が懸念されています。^{※1}

この電力不足の懸念に加え、環境に配慮した“脱炭素”社会の実現に向けベトナム政府は2025年までに4,000MWの太陽光導入を政府目標として掲げており、南部を中心に導入が進んでいます。

さらにベトナムの電力構成は水力43.6%、石炭火力34.1%、ガス火力20.4%（2017年）^{※2}となっており、環境負荷の大きな発電方法に依存しています。

■ABCD社・ADMS社における太陽光発電設備導入の目的

ABCD社およびADMS社は、主に車載向けの樹脂成形品および金型の製造を行う工場をベトナム南部のドンナイ省にそれぞれ有しています。

そこで両社はベトナム政府が提言している“脱炭素”社会の実現と電力コストの低減を図るべく、1年を通じて日照時間が長いという地理的利点を活かして太陽光パネルを導入しました。これにより、両社におけるCO₂排出量換算としては年間約424トンの削減効果が見込まれます。



太陽光パネルを設置したADMS社の屋根全景



設置した太陽光パネル

なお、今回の太陽光発電設備の導入は、世界中で太陽光発電を始めとする再生可能エネルギーの電力事業を営む丸紅株式会社のベトナム現地法人である MARUBENI VIETNAM COMPANY, LIMITED に委託したものです。

三谷産業のベトナム事業グループである Aureole グループでは、今後も生産性の向上・事業拡大と環境への配慮を両立し、日本・ベトナム両国の発展に貢献すべく努めてまいります。

※1 出典：JETRO-ビジネス短信(2020/5/15) <https://www.jetro.go.jp/biznews/2020/05/336deddec7bb65dd.html>

※2 出典：JETRO-ベトナム電力調査 2018(2019/3月)

https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Reports/02/2019/3f14818917585e2a/201903-rpvn.pdf

(補足情報)

【ABCD 社について】 <https://www.mitani.co.jp/aureole/jp/abcd/>

Aureole Business Components & Devices Inc. は、ベトナム・ドンナイ省ビエンホア市において 2001 年に設立された三谷産業の 100%出資子会社です。設立当初は樹脂成形品・ユニット部品組立をメインに、その後 2003 年より自動車部品の生産を開始、2007 年にはベトナム北部のハイズン省に第二工場を設立、南北での生産拠点を確立しました。近年は金型設計から金型の生産と幅広く対応をし、車載向け部品工場として約 900 名の社員を有しております。

【ADMS 社について】 <https://www.mitani.co.jp/aureole/jp/adms/>

Aureole unit-Devices Manufacturing Service Inc. は、ベトナム・ドンナイ省ビエンホア市に設立された三谷産業の 100%出資子会社です。ABCD 社同様に自動車用樹脂成形品・ユニット部品組立メーカーとして、特に自社の強みである精密成形技術に、協力メーカーの基板製造技術を融合させたユニット部品を製造しています。品質第一を方針に掲げ、約 700 名の社員とともにお客様ごとのご要望に対応しております。

【Aureole グループについて】

三谷産業のベトナム子会社の総称を Aureole (オレオ) グループと称しています。“Aureole”とは、フランス語で「栄光」を意味する言葉であり、ベトナム子会社の社名に冠しています。三谷産業は 1994 年にベトナム・ホーチミン市において事業を開始し、ベトナム国内において、現地子会社 7 社およびハノイ・ホーチミン駐在事務所合わせて計 16 拠点、現地社員数は約 2,400 名を有する規模になっています。

事業内容は、化学品・健康食品原料の製造・販売、自動車部品向け樹脂成形品の製造、建築設備の CAD 設計、情報システムのオフショア開発・システムインテグレーションなど多岐にわたり展開しています。



<本件に関するお問い合わせ先>

日本側窓口)	三谷産業株式会社 コーポレート本部 経営企画部 PR 企画課 TEL: +81-80-2952-7065 (担当：木下)
ベトナム側窓口)	三谷産業株式会社 ベトナム広報戦略室 TEL: +84-28-3821-9110 (担当：金山)